

【基本施策を推進する実施計画の事務事業】

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
1		環境大学運営費交付金	公立鳥取環境大学の運営に必要な経費の一部を助成するとともに、修学支援新制度に係る経費を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> 運営費交付金の交付 施設整備補助金 5件実施 	<p>中期目標（H30.4.1～R6.3.31）では就職率について、「設置者、産業界と協働して取り組み、中期目標期間内に、県内就職率30%以上を目指す」とある。圏域の魅力を発信し、学生が、鳥取で就職したい、定住したいと思うような取組が必要となる。</p>	企画推進部	政策企画課	70 上段
2		大規模改造事業費（小学校）	経年により、通常発生する学校施設の損耗、機能低下に対する復旧措置などに伴う改修等を実施することにより、建物の耐久性を高めるとともに、安全安心な教育環境の確保を図る。	義務教育学校校舎の改修（江山学園）	<p>引き続き、老朽化が進行する施設の改修等を進めることで、建物の耐久性を高めるとともに、安全安心な教育環境の確保を図る必要がある。</p>	教育委員会事務局	教育総務課	258 下段
3		語学指導等外国青年招致事業費	外国語を母国語とする外国語指導助手(ALT)を小中義務教育学校に派遣し、外国の言語や文化に対する理解を深め、外国語でコミュニケーションを図る積極的な態度や能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)13名 外国語指導助手(ALT)コーディネーター1名 	<p>外国語指導助手（ALT）の適正な配置が課題となっており、今後は、デジタル教科書やオンライン英会話等、ICTを活用した学習の充実を図っていく。</p>	教育委員会	学校教育課	262 上段
4		特別支援教育推進事業費	配慮や支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、児童生徒の社会的自立に向けて一人ひとりの能力・適性・発達段階及び社会環境に応じた適切な支援の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援委員会の開催 特別支援教育支援員の配置 	<p>児童生徒一人一人が能力を最大限発揮できるよう、保護者に丁寧な説明を行いながら理解と協力を得て、個別的教育支援計画の作成率100%を目指す。</p>	教育委員会	学校教育課	263 下段
5		児童生徒交流体験事業費	本市の児童生徒が「生きる力」をしっかり身に付けるために、学校内だけではなく、姉妹都市提携を結んだ県外の子どもたちとの交流や、地域に出かけ自然文化体験、職業体験などの社会体験活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 姫路市鳥取市中学生交流事業の実施 郡山市鳥取市小学生交流事業の実施 地域で学ぶ職場体験活動事業の実施 1,483人 中山間地域ふるさと体験活動支援事業の実施 11校、491人 	<p>姉妹都市提携を結んだ県外の子どもたちとの交流や、地域に出かけ自然文化体験、職業体験などの社会体験活動を継続して実施し、「生きる力」の基礎となる豊かな人間性や、自ら課題を見つけ解決していこうとする意欲、態度を育成する。</p>	教育委員会	学校教育課（総合教育センター）	264 上段
6		児童生徒支援事業費	不登校やその傾向にある児童生徒一人ひとりの要因や背景、教育的ニーズを把握し、各学校における教育相談体制の充実や当該児童生徒の適切な学びの場の整備等を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 市不登校対策専門委員会の開催 2回 児童生徒相談員の配置 14校 スクールソーシャルワーカーの配置 8名 不登校児童生徒への教育支援 	<p>不登校の未然防止や児童生徒への支援のあり方等を検討し、学校等での取組を支援するとともに、児童生徒の適切な支援と学びの場の提供や相談窓口の設置を行い、学校復帰や社会的自立に繋げる。</p>	教育委員会	学校教育課（総合教育センター）	264 下段
7		魅力と徹底の学力向上推進事業費	学ぶことの楽しさを感じられる魅力ある授業づくりと学習内容の定着を図る取組を行うことで学力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 実践研究の推進 3中学校区 基礎学力定着支援事業の実施 鳥取市共通学力調査の実施 	<p>いずれの指標についても令和元年度から上昇したものの、「算数・数学の勉強が好き」で小学校2.1ポイント、中学校5.4ポイント、「算数・数学の授業がよくわかる」で小学校2.7ポイント、中学校2.9ポイント、全国平均を下回っている。魅力ある授業づくりと学習内容の定着を図る取組をより一層推進することで学力の向上を図る。</p>	教育委員会	学校教育課	265 上段

NO	総合戦略事業	事務事業名	事業の概要 (令和3～5年度)	事業の成果 (令和3年度)	今後の課題・方向性	所管部局		関連事業 (決算事業別概要ページ)
						部局名	課名	
8		子どもたちの心と自治力育成事業費	特別活動(学級活動・児童会活動・生徒会活動・学校行事)の自発的・自治的な活動を通して児童生徒の自己有用感を高めるとともに、よりよい学校生活をつくっていく自治的能力や人間関係形成力を育成し、児童生徒の自己有用感を高める。	・実践研究の推進 3中学校区	特別活動の自発的・自治的な活動の充実に係る実践研究を継続する。 実践中学校区の取組の成果を市内各学校に広げ、自治的能力や人間関係形成力の育成と共に児童生徒の自己有用感を高める。	教育委員会	学校教育課	267 上段
9		自立と創造の学校・学園づくり推進事業費	本市が推進する小中一貫教育を枠組みとして、学校・家庭・地域が連携、協働しながら児童生徒の将来の夢・希望や志をひらき、次世代を担う人材を育成する。	・学園づくり推進事業の実施 13中学校区、4義務教育学校区 ・コミュニティー・スクールの設置 56校	学校・家庭・地域の連携を強め、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を図る。	教育委員会	学校教育課	267 下段
10		G I G A スクール構想事業費	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けてICTを効果的に活用した学習を行うため、ICT環境を整備する。	・市立小中義務教育学校ICT環境整備	子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育を実現し、これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育てるために、継続してICT環境の整備を進める。	教育委員会	学校教育課 (総合教育センター)	268 上段
11		一般管理費 (学校給食センター)	施設の老朽化、設備の陳腐化が進む学校給食センター(8センター)について、提供食数の推移等を総合的に考慮しながら、効率のかつ持続可能な運営となるよう、再整備を行う。	・鳥取市学校給食センター整備計画検討委員会 新型コロナウイルス感染症感染拡大を考慮して予定回数の委員会を開催できなかったため、学校給食センター整備計画の策定に至らず。 ・整備計画に係る調査業務に関する委託契約上記理由により締結せず。	施設・設備、機器等の経年劣化が進んでいることから、既存の学校給食センターについては引き続き適切な維持管理を行うとともに、早急に新たな学校給食センターの整備計画を策定していく。	教育委員会	学校保健給食課	275 下段
12		G I G A スクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(国3次補正))	義務教育を受ける児童生徒に1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備し、教育の充実を図る。	・オンライン学習等に関する教職員研修会の実施 56校 ・Wi-Fiによるインターネット接続環境整備費助成 11件	安定した高速ネットワーク環境などを整備し、教育の充実を図る。	教育委員会	学校教育課 (総合教育センター)	362 上段